

担当教諭名 佐光 克己

授業名	<u>SS データサイエンス</u>		<u>週 2 単位</u>
コンテンツ名 (単元名)	回帰分析 ～飲料水の販売時期を考えよう～		
目指す生徒像	○	① 現状を把握できる生徒	
※適する項目に 「○」を付ける		② 目標を設定できる生徒	
		③ 課題を解決できる生徒	
授業の内容 または流れ (簡潔に)	<p>数学の知識を活用してデータ分析を行う。データ分析を行うにあたって、多くのデータから分析に必要なデータを収集・抽出し、それを分析しやすいように整理・加工する。</p> <p>1～2h : 散布図について (数学 I より) ※散布図の理論と演習。</p> <p>3h : データの収集・抽出・加工 ★資料あり ※必要となるデータを抽出し、分析・加工する。</p> <p>4h : グラフ化 ★資料あり ※Google スプレッドシートで可視化する。</p> <p>5～7h : グループで分析 ★資料あり ※疑似的に店長となり、グループ内でもっとも利益の上がる販売物や方法について検討する。</p> <p>8h : 発表・考察 ★資料あり ※グループでの結論を学級全体に発表する。</p> <p>この学習活動を通して、数学の知識・技能を活用しながら、データを活用し、問題解決を図ることができた。</p> <p>次年度以降の「探究活動」に向けて、データを根拠としながら、自分の意見を述べる必要性についての理解が深まった。</p>		